

# 1. 地域活性化の取組への協力

## 1-1. 商店街や地域団体との連携

松坂屋・エンゼルビル・栄ガスビル  
(松坂屋名古屋店)

●所在地：名古屋市中区栄 3-16-1

●営業時間：

本館 B2～3 階、南館 B2～4 階、

北館 1 階 10：00～20：00

その他フロア 10：00～19：30

レストランフロア 各店舗により異なる

●店舗面積：80,874 m<sup>2</sup>

●電話：052-251-1111

●店舗の概要

日本最大級の売場面積を誇る老舗百貨店



## 商店街や地域団体との連携イベント

松坂屋名古屋店では、名古屋商工会議所や商店街振興組合が実施するイベントに、スペースの提供などの協力はもとより運営にも関与している。また、地域で開催される池田公園夏祭りなどのお祭や栄ミナミ音楽祭などの文化事業にも協力し、地域のイベントを盛り上げている。

なかでも、市内の商工会議所、商店街、大規模小売店舗が連携



し、地域小売業の円滑な発展、名古屋の街の活性化等を目的に、市内全域において商業振興イベントや共同懸賞セールなどを行う「な・ご・や商業フェスタ」に、同店舗も協力しており、懸賞の抽選会などのスペースを提供している。

## 地産地消の食材

地下の食品売場では、日曜朝市を開催し、一宮の野菜・知多の豚肉・三河の牛肉などの地域の食材を販売、地産地消に取り組んでいる。

また、松坂屋 100 周年記念のイベントの一環として、主に愛知県産のオーガニック食材を使用したメニューを提供する「大名古屋食堂」を



期間限定で食品売場内にオープンし、地産地消の食材をおいしく味わっていただく取組も行っている。

## その他の取組

食品売場やキッチンなどで排出される食品残滓は、リサイクル業者に委託して、現在 95%と高い水準でリサイクルを実施している。食品を販売する店舗として、少しでも無駄を省き有効活用できるよう取り組んでいる。

また、地域の清掃活動への取組として、店舗独自で毎月第 1・3 木曜日には店舗周辺の清掃活動を行っている。

## 1-2.外国人観光客などへ配慮

服部・コメ兵ビル（コメ兵本館）

●所在地：名古屋市中区大須 3-25-31

●営業時間：10:30～19:30

●店舗面積：4,958 m<sup>2</sup>

●電話：052-242-0088（代表）

●店舗の概要

中古品を新品の商品とともに、販売を行っているリユースデパート



### 外国人観光客への配慮

大須には、旅行者などの多くの外国人が訪れる。コメ兵にも外国人が数多く訪れるが、そのため同店舗では外国人向けのガイドブックを作成し配布している。また、店舗には中国語や英語が堪能なスタッフが在籍しており、商店街を訪れた外国人の方からの問い合わせにも可能な範囲で対応している。

### 高齢者・障がい者・子育て中の方への配慮

同店舗では、高齢者の方々のためインフォメーションに補聴器を設置している。また、障がい者や子育て中の方のために店舗では車椅子やベビーカーを貸し出し、利便性の向上を図っている。

### 福祉の店

同店舗では、障がい者が働く福祉施設で作られた製品の販売への協力を行っている。授産施設に対しての仕事の斡旋を主な事業としている社団法人愛知県セルプセンターと連携し、施設で作られた製品を販売する福祉の店「フクちゃん」を万松寺通商店街に面した店舗前面に出している。人通りが多いところで

の切り絵等の実演などにより集客することができ、授産施設の収益に一役買っている。



### その他の取組

同店舗では、大須商店街に来られた方の利便性のために、本館ときもの館にある多目的トイレを開放し、自由に使えるように案内している。

また、商店街で急病人が発生した場合に備え、店舗にはAEDを設置している。こうしたトイレやAED設置場所の情報は、商店街の「大須マップ」に掲載し広く広報している。

そのほかにも、大須に大道芸人が集まる「大須大道町人祭」やサンバパレードがある「大須夏まつり」などの大須商店街のイベントの際には店舗スタッフがボランティアで運営に協力したり、年末セールのスクラッチカード事業を商店街と共同で実施したりするなど、商店街の一員として大須のまちを盛り上げている。

## 1-3.地域密着をめざした取組

三好町ショッピングセンター

(アイ・モール三好)

●所在地：みよし市三好町青木 88

●営業時間：10:00 ～ 22:00

JUSCO 9:00～23:00

映画館 9:30～24:30

●店舗面積：33,343 m<sup>2</sup>

●電話：0561-33-3100 (専門店街事務局)

●店舗の概要：ジャスコ三好店を核店舗とする70の専門店からなる大型ショッピングセンター



### 作品展開催

通称「アイ・モール」と呼ばれる専門店街とジャスコは、それぞれコミュニティ施設としてアイモールギャラリーとパブリックスペースを持っている。

これらを活用し、みよし市を中心とした豊田市、日進市、東郷町、長久手町等の周辺地域の文化・芸術・観光等の情報ポスター、パンフレットの紹介を行っている。また、絵画・切り絵・絵手紙・水墨画・写真等の作品展示会や、幼稚園の園児及び小学校・中学校の生徒の作品の展示会を、月2回以上行っており、地域の作品発表の場として認知されている。



## 子育て支援

アイ・モール三好では、地元みよし市と協力し、店舗内に子育て支援を目的とした「みよし市ファミリーサポートセンター」と「ふれあい広場」を開設している。「みよし市ファミリーサポートセンター」では、小学生までの子供を育てている方々の手助けを行っており、多くの方々に利用されている。



また、「ふれあい広場」は小学校に上がるまでの子供たちが、親子で利用できる部屋となっており、親同士の情報交換や常駐専門スタッフへの相談を行うことができる。

## 地元PR活動

セントラルコートと呼ばれる専門店街1階の中央広場では、周辺地域の観光PR活動を行っており、イベントによっては名産品の販売や地元の特産を活かした工作や体験教室などが行われている。

## その他の取組

アイ・モール三好の核店舗であるジャスコ三好店では、クリスマスに療育施設や障がい者施設などの福祉施設を毎年訪問し、クリスマスプレゼントを配る活動を続けており、平成21年には3つの療育施設にドーナツやお菓子、ジュースなどのプレゼントを行った。

また、安全・安心の取組として、平成18年4月のAEDの導入時に、アイ・モール三好全体で年間134名の従業員が普通救命講習I（AED操作及び応急

手当方法)を受け修了し、店内で急病人が発生した場合に備えている。

## **1-4.地場商品の積極的なPR**

### 岡崎北ショッピングセンター

(アルテ岡崎北)

- 所在地：岡崎市井ノ口新町 2-10
- 営業時間：9:30～21:00
- 店舗面積：4,600 m<sup>2</sup>
- 電話：0564-25-7373
- 店舗の概要

(株)ヤマナカが運営する岡崎市の北部にある地域密着型の食品スーパー



### お客様の要望を受けた品揃え

岡崎北ショッピングセンターでは、多くの地元企業の商品を取り扱っている。

お客様の要望を受けて、地元で作られている「はんぺん」や練り物、コンニャクなどを仕入れて好評を得ている。中には定番商品となっているものもある。

また、ギフトシーズンにはこれらの商品を、他の地区の店舗では扱わないオリジナルのギフトとして取り揃えて、店舗のオリジナリティを出すことと合わせて地域の商品のPRを行っている。

### とれたて野菜

地産地消の取組として、野菜はJAと提携し、とれたて野菜を専門コーナーで販売している。生産者の顔写真を掲示している安心感とお手頃な価格、何よりも新鮮なことが評価を受け、毎日昼過ぎにほとんど売り切れほどの人気である。



### その他の地場商品

同店舗では、野菜以外にも多くの地場商品を取り扱っている。

生肉は地元ブランドである「あつみポーク」や「三河ビーフ」等を扱い、リピーターも多く着実に売上げを伸ばしている。

また、地元の市場から仕入れた鮮魚は、三河湾産という親近感、安心感、鮮度から多くのお客様に支持されている。

その他にも地元の商品として赤味噌、日本酒、麴など、地域の方に愛されている商品を取り扱っている。

また、地元メーカーが製造している国内産の米粉を使用した米粉パンは、試食などができる専用のコーナーで販売している。

愛知県内のヤマナカ全店舗においても愛知県産品フェアを定期的に行っており、各地の名産品を紹介、販売している。

### その他の取組

同店舗では、環境面の取組としてトレイや牛乳パック・ペットボトルなどを店舗で回収している。トレイの処理に関しては、地元の福祉団体と連携し資源化をお願いしている。

また、地域との連携として、店舗内会議室を開放し、子供の知育教室などに利用していただいている。



## 1-5.地域と連携したお祭の実施

バローショッピングセンター大口店  
(バロー大口ショッピングセンター店)

●所在地：丹羽郡大口町上小口 1-754

●営業時間：9:30~21:00

●店舗面積：10,044 m<sup>2</sup>

●電話：0587-96-1600

●店舗の概要

存続の危機にあったお祭の継続に協力し、関係者と連携によりお祭を盛り上げる取組を実施



### 盆踊り大会の会場を提供

バローショッピングセンター大口店では、複数のお客様からこまめに色々な話を聞き、聞き取り内容を店舗の改善につなげてきた。そうした中、上小口地区で毎年行われていた盆踊りの会場が用意できないため、盆踊り大会がなくなるという話をお客様から聞き、地域の関係者らと話し合った結果、バロー大口店の駐車場を盆踊り会場として提供することとした。



### 伝統文化尾張太鼓



地元の伝統文化である尾張太鼓の団体とも連携し、盆踊り大会で尾張太鼓の演奏が行われるように調整を行っている。尾張太鼓の演奏により、地元伝統文化のPRと盆踊り大会の盛り上げに貢献している。

## 皆が楽しめるお祭り

盆踊りの櫓はそれまで使われてきたものを利用したものの、雰囲気づくりに役立つ提灯型の電灯などは店舗側が提供したものである。

また、子供向けに屋外での映画上映会や、屋台の無料サービス券の配布も行った。屋台はバロー大口店とテナントが共同で出したことで、店舗スタッフとお客様とがコミュニケーションを図る機会が増えた。

フードコートを盆踊り会場が見えるところに移設するなど、イベントを中心とした店舗の改装も行い、高齢の方でも、椅子に座りながら盆踊りを観覧できるようにしている。

12年間続いている盆踊り大会は、チラシなどでの広告の効果によって、上小口地区だけの盆踊り大会ではなく広範囲の方が参加できるお祭りとなっている。



また、地元の秋祭りの際には、子供たちがかつぐ神輿が店内をねり歩く。屋内のため天候に左右されず、家族づれなどの見学者でにぎわっている。

## 2. 子育て支援、高齢者・障がい者への配慮

### 2-1. 子育て世代への配慮

リソラ大府ショッピングテラス

●所在地：大府市柊山町 1-98

●営業時間：10：00～20：00

●店舗面積：10,500 m<sup>2</sup>

●電話：0562-57-4567

●店舗の概要

スポーツクラブやカルチャーセンタ

ー・保育所などを併設した生活密着型

のショッピングセンター



#### 工夫を凝らした遊び場

フードコート前のキッズパークでは、ちょっとリアルでユニークな恐竜を展示し、子供たちの遊び場として人気である。また、フードコート側から遊んでいる子供を椅子に座って見守ることができる。



#### 授乳室や保育所

同店舗では、カーテンで仕切られ落ち着いた個室のある授乳室を完備し、ミルク用のお湯も利用できることから利用者は多く、子育て世代の利便性に配慮している。

また、店内に設置されている保育所は、生後2か月の赤ちゃんから入所できるため、近隣の方や共働きの家庭などの利用が多くなっている。

さらに、従業員も利用しやすいよう従業員割引を設定し、急な用事の際などに活用されており、子育て中の従業員が安心して働ける環境を作っている。

なお、子育て世代を対象としたイベントとしては、一般の方も参加できる親子運動会や子供用品店と共同で開催する離乳食に関するイベントなどが好評である。



### その他の設備

同店舗にはクリニックモールが隣接し、調剤薬局や内科、メンタルクリニックが入っている。今後は他の診療科も入る予定であり、地域の方々が安心して暮らせる環境を整えている。



## 2-2. 市と連携した子育て支援の取組 1

ラピオ

●所在地：小牧市小牧 3-555

●営業時間

商業施設 10：00～21：00

公共施設 9：30～21：30

地下駐車場 7：00～22：00

●店舗面積：14,400 m<sup>2</sup>

●電話：0568-71-9800

●店舗の概要

小牧駅西側の再開発事業で建設された複合商業施設



### 様々な市の施設

ラピオは、商業施設のアル・プラザ小牧（平和堂）のほか、公共施設のまなび創造館（えほん図書館、子育て広場、女性センター、スポーツセンター）なども併設されている。4階は、えほん広場と学習広場の2つからなり、「えほん図書館」では、約2万5千冊



の絵本が収蔵されており、その中には珍しい絵本や日本語以外（ポルトガル語、スペイン語等）の絵本も用意されており、明るく開放的な館内で多くの親子が絵本を楽しんでいる。

その他、遊具の並ぶ「子育て広場」は、授乳施設や子供用のトイレ、ベビーカー置

き場などの設備はもとより、保育士が常駐し子育て相談も受け付け、子育て中の方々のサポートも行っている。また、市民ギャラリー、多目的室等の施設もある。

5階は、女性センターとスポーツセンターの2つからなり、女性センターは、女性の社会進出や女性が抱える様々な問題に関する支援や啓発活動などを行っている施設である。一方のスポーツセンターは、トレーニングジムやフィットネススタジオの他に、様々な室内スポーツが楽しめるスペースがある。

### 食育・環境学習の場の提供

核店舗である平和堂では、5 A DAY（「一日5皿以上の野菜や200g以上の果物を食べましょう」）運動など、家庭や学校での健全な食生活を目指す取り組みに力を入れている。

また、子供たちへの環境学習の場を提供する「平和堂エコピースクラブ」では、スーパーの店内を利用して実際の商品を見ながら「環境によい買い物の仕方」を子供たちが学び、買い物という日常の行動が、お店（企業）に与える影響を知り、そのことが環境問題とどのようにつながっているかを学習することができる。

### その他の取組

ラピオは、小牧市やラピオ通り商店街振興組合、花の散歩道発展会とともに、名鉄小牧駅前の「にぎわい広場」で地元でとれた農産物の朝市や海産物の産直販売、クリスマスイベントなど、ラピオ通り商店街を含めた駅周辺を盛り上げる地域活性化の取組を実施している。



なかでも毎月最終日曜日にラピオの南西角（駐輪場）で開催している「こまき街かどライブ」は、演奏、ダンス、大道芸などにアマチュアからプロまで出演しており、小牧市内外での知名度も上がり観客も増えてきている。

## 2-3. 市と連携した子育て支援の取組2

プリオ・プリオⅡ

●所在地：豊川市諏訪 3-133

●営業時間：10:00～21:00

●店舗面積：18,789 m<sup>2</sup>

●電話：0533-89-3000

●店舗の概要

豊川市開発ビル株式会社が運営管理をする複合商業施設



### 子育て支援の公共施設が併設

プリオには、豊川市の市民センター、子育て支援センターといった公共施設が併設されている。

子育て支援の取組として、子育て支援センターの他にも授乳室やファミリーサポートセンターを併設、乳幼児から小学生までの幅広い子育て支援を実施している。



## ボランティアグループのイベント

同施設では、子育て支援のボランティアグループである「とよかわ子育てネット」に無償でスペースを貸し出し、手遊びや読み聞かせのイベントを開催しており、子供連れの来客に好評を得ている。

## スペース提供

同施設には、「プリオホール」という催事場等のための広いスペースがあり、間仕切りにより、会議室や各種教室などに使用するため安価に貸し出され、地域住民が使用することができる。



## その他の取組

同施設では、施設屋上において、地域の子供たちに天体観測を体験してもらおうと豊川商工会議所と連携し星空観測会を行っている。初年（平成 20 年）は約 500 人、平成 21 年は約 1,500 人と参加人数も増えてきており、ゲームなども取り入れ、多くの子供たちに喜ばれている。

また、プリオ横の公園で行われる「すわ・食べにおいでん祭」等のイベントでは、テーブルや椅子などの設備やお弁当などの提供を行い、多くの参加者を迎えるための協力をしている。



## 2-4. 楽しい食育への取組

アピタ安城南店

●所在地：安城市桜井町貝戸尻 60 番地

●営業時間：10:00～21:30

●店舗面積：17,780 m<sup>2</sup>

●電話：0566-99-6911

●店舗の概要

ユニー(株)が運営する名鉄桜井駅の隣に  
位置するショッピングセンター



### 「食」への興味・関心

ユニーでは、子供たちの「食」への興味・関心を育て、親子や仲間同士で、食の楽しさを発見・実感するきっかけとなるよう、「おいしく」「たのしく」をモットーに、野菜摂取を呼びかける「5 A DAY (ファイブ・ア・デイ) 食育体験ツアー」や、愛知県発祥企業の取り組みである「あいち食育サポート企業団」への参加など様々な食育支援活動に取り組んでいる。



アピタ安城南店では、食品メーカーの協力を得て店舗内にある広場で、月に1～2回食育のイベントを行っている。イベントでは、大豆や米からの味噌作りやおにぎり等に顔を模ったキャラクター弁当作り、巻きずし作りのように、調理の楽しさを伝えるものから、食育クイズ

を交えた楽しい食育教育、野菜ソムリエのトークイベントまで多種に渡る。イベントは毎回定員を上回るほどの人気で好評を博している。



### 市の食育委員会に参加

同店舗は、安城市の食育委員会（市が主催し、市民団体・医師会・社会福祉協議会・J A・商工団体等が参加し食育についての議論を行うもの。店長が委員に就任。）に参加し、食育に取り組んできたこれまでの経験を活かし、市の食育に関する計画の立案に積極的に関与している。

### その他の食育活動

ユニーでは、ホームページでも食育推進の取組を実施している。旬の食べ物を食卓に取り入れる方法や栄養士が考えた簡単で健康によい「からだにいいことレシピ」、食物栄養学科の学生と協力して作った「食育まんが」や「たべものがたり絵本」など、さまざまな情報で日々の食生活を応援する取組を実施している。



## 2-5. 高齢者への配慮など多くの取組

豊田市駅東地区市街地再開発ビル

(メグリアセントレ)

- 所在地：豊田市喜多町 1-140
- 営業時間：10:00～21:00
- 店舗面積：12,865 m<sup>2</sup>
- 電話：0565-37-3200
- 店舗の概要

名鉄豊田市駅の東側に隣接するトヨタ  
生活協同組合のショッピングセンター



### 個人宅配やポーターサービス

メグリアでは、商品の個人宅配を行っている。宅配手数料を高齢者・障がい者については無料、子育て中の家族については減額するなど、気軽に利用できるシステムとしている。

また、メグリアセントレの店舗の利用においては、駅や駐車場までの無料ポーターサービス（2000円以上お買い上げのお客様の手荷物を運ぶサービス）を行っており、こちらも高齢者や障がい者には便利なサービスとして好評である。

なお、このサービスで使用している自動車は、環境に配慮した小型電気自動車（地元企業により開発された電気自動車。名称「コムス」）である。



## ショッピングカート共同利用

メグリアセントレでは、同じショッピングカートを周辺の店舗が共同で利用できるショッピングカート共同利用事業に参加しており、名鉄豊田市駅周辺の子育て中の方の買い物の利便性向上に貢献している。

## 便利屋サービス

メグリアでは、専門店に頼むほどでもないけれど、自分ではできないちょっとした困りごとの手助けとして「メグリア便利屋サービス」を実施している。電球の交換から買い物の代行など日常生活の困りごとへの対応を低価格で実施しており、高齢者や障がいのある方に多く利用されている。

## その他の取組

メグリアでは、アレルギーをお持ちの方々に配慮して、使用アレルギーを表示したお菓子や食品を販売している。アレルギーでお悩みの方々にはうれしいシステムである。

また、ペットボトルのキャップを集めて、世界の子供たちにワクチンを届けるエコキャップ推進協会の運動に参加している。これは、ペットボトルのキャップ 800 個でワクチン 1 本が提供できるシステムで、少しでも世界の子供たちの命を守りたいという思いから協力しているものである。メグリア各店舗で回収した結果として平成 21 年 12 月には約 29 万個を集め、累積では約 150 万個に到った。

そのほか、豊田市のレジ袋施策に合わせ、市中流通業界の先陣を切り環境負荷低減活動の一環としてレジ袋有料化に取組み、レジ袋有料化による収益金は豊田市内の小中学校などに苗や植木として寄付を行ったり、壁面緑化を実施したりする緑化活動に活用している。